

TPM導入のねらいとポイントが
1日で学べるセミナーです！



TPM[®]入門講座

2017年度開催

○TPMをやっているが(やっていたが)・・・

- ・教科書や書籍を見ても、進め方がよくわからない
- ・活動を維持・継続できなかった
- ・世代交代があり、若手になかなか浸透しない

○TPMをはじめたいが(関心を持っているが)・・・

- ・何を目的にやるのかが、よく見えていない
- ・何からはじめてよいか、わからない
- ・どのような成果・効果が得られるのかを、聞いてみたい

TPMはもちろん、改善の諸活動を進める「目的」や「考え方」を、この機会に整理してみましよう！

名古屋	講師 稲盛 憲之 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 4月13日(木) 2017年12月 6日(水)	名古屋大同生命ビル2階 会議室 (名古屋市中村区名駅4-23-13)
大阪	講師 稲盛 憲之 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 7月18日(火)	大阪産業創造館5階 研修室 (大阪府大阪市中央区本町1-4-5)
東京	講師 中島 利夫 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー
2017年 9月 8日(金) 2018年 2月 2日(金)	住友商事竹橋ビル15階 研修室 (東京都千代田区一ツ橋1-2-2) 未 定

プログラム(予定)

時間	内容
10:00	<ol style="list-style-type: none"> 1. 厳しい経済環境への対応 2. TPMとは 3. TPMの歴史と進化 4. TPMの8本柱の概要 5. TPM推進プログラム 6. TPM活動推進のポイント 7. TPM推進事例 8. 質疑・応答
16:45	

TPMの効果・成果

■ TPMの効果(例)

P 付加価値生産性：1.3~2倍
・突発故障件数：1/5~1/290
・設備稼働率：1.5~2倍

Q 工程不良率：1/10
納入先クレーム：1/4~0

C 製造原価 20~50%減

D 製品仕掛品在庫 半減

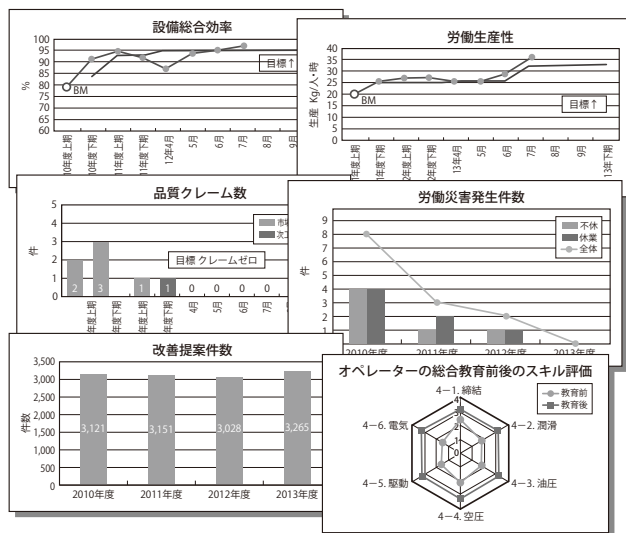
S 休業災害ゼロ、公害ゼロ

M 改善提案件数 5~10倍

■ TPM無形の効果(例)

- ①自主管理の徹底、
すなわち上から言われなくても
「自分の設備は自分で守る」ように人間が
変わる
- ②故障ゼロ、不良ゼロを実現し、
やればできる自信がつく
- ③油や切粉、ゴミだらけの職場が見違えるほど
綺麗になり、明るい職場づくりができる
- ④工場来訪者に良い企業イメージを与え、
営業活動の受注につながる

■ TPM優秀賞受賞企業の効果・成果例



TPMの定義 ~TPM(Total Productive Maintenance)とは~

1. 生産システム効率化の極限追求(総合的効率化)をする企業体質づくりを目標にして
2. 生産システムのライフサイクル全体を対象とした“災害ゼロ・不良ゼロ・故障ゼロ”
などあらゆるロスを未然防止する仕組みを現場、現物で構築し、
3. 生産部門をはじめ、開発、営業、管理などのあらゆる部門にわたって
4. トップから第一線従業員にいたるまで全員が参加し
5. 重複小集団活動により、ロス・ゼロを達成すること



